

松江市消防本部予防課からの情報提供

ガソリンのポリ容器詰替えについて

消防広報

★一般家庭におけるガソリンの備蓄は、たいへん危険ですのでやめましょう。

★どうしても備蓄が必要な場合は、検査に合格した「金属製ドラム」又は「金属製容器」に入れ、管理には十分注意しましょう。（ポリ容器はダメ！）

《参考内容》

◆ガソリンの主な性質



- ◇自動車燃料は、オレンジ系の色に着色されている。
- ◇比重が約0.7～0.8で、水より軽く水に溶けない。
- ◇引火点がマイナス40度以下なので、0度以下でも引火する。
- ◇揮発した蒸気は、空気の約3～4倍の重さがある。

◆マイカー等でガソリンを運ぶ場合の注意

- ◇ポリ容器に入れて、運ぶことはできません。
- ◇運搬容器として認められているのは、次のとおりです。

- 検査に合格した「金属製ドラム」
- 検査に合格した「金属製容器」

◆自宅等でガソリンを貯蔵・取扱う場合の注意

- ◇引火しやすく、火災の危険性が高いので、貯蔵及びその取扱いには、火災予防条例の規制を受けません。